

【著書】 2010年度

氏名	共著者	タイトル	著書／雑誌	出版社	発行年	ページ
園田 茂		FIM	動画で学ぶ脊髄損傷のリハビリテーション	医学書院	2010	17-19
横田元実	金田嘉清,才藤栄一	脳卒中片麻痺患者の装具と運動療法 TAPSによる脳卒中片麻痺の装具療法とその効果			2010	225-231
加賀谷 斉		誤嚥性肺炎の摂食・嚥下障害と栄養療法	極める!!最新呼吸リハビリテーション 今すぐできる栄養リハビリテーションとADL/IADLトレーニング	南江堂	2010	171-174
加賀谷 斉		電気刺激治療により嚥下障害が改善した患者	事例でわかる摂食・嚥下リハビリテーション, 現場力を高めるヒント	中央法規	2011	139-140
加賀谷 斉		摂食・嚥下障害臨床的重症度分類, 摂食・嚥下能力グレード・摂食状態による評価	摂食・嚥下障害の評価	医歯薬出版株式会社	2011	98-103
河上敬介	宮崎雅子,石田悦二		頭・頸部の筋の形と位置-立体的イメージングのために-	大峰閣	2010	
近藤和泉		リハビリテーション医学 C.治療			2010	48-59
近藤和泉		リンパ浮腫、リンパ管炎			2010	
近藤和泉		栄養管理			2010	48-59
才藤栄一	金田嘉清,富田昌夫,澤 俊二,岡西哲夫,河野光伸,櫻井宏明,岡田澄子,鈴木めぐみ,横田元実,伊藤真美,加賀順子,伊藤直樹,山田将之 他		PT・OTのためのOSCE 臨床力が身につく実践テキスト	金原出版株式会社	2011	72-76
小口和代		摂食・嚥下に影響する要因	日本摂食・嚥下リハビリテーション学会eラーニング対応:第1分野 摂食・嚥下リハビリテーションの全体像	医歯薬出版株式会社	2010	85-91
小野木啓子		日本摂食・嚥下リハビリテーションにかかわる診療報酬	日本摂食・嚥下リハビリテーションの前提	医歯薬出版株式会社	2011	61-68
水谷公司	加賀谷斉	呼吸器疾患のアセスメント HRQOL、抑うつ・不安	極める!!最新呼吸リハビリテーション	株式会社南光堂	2010	47-50
星野美香		1. 4-E呼吸器疾患のアセスメント 呼吸困難	極める!!最新呼吸リハビリテーション	株式会社 南光堂	2010	41-42
太田喜久夫		リハビリテーション論	第23回介護福祉士国試対策	医学評論社	2010	
太田喜久夫		摂食・嚥下障害の評価3 嚥下内視鏡検査29正常所見と異常所見	第3分野 摂食・嚥下障害の評価 日本摂食・嚥下リハ学会eラーニング対応	医歯薬出版株式会社	2011	46-54
都築晃		摂食・嚥下機能とコンディショニング	理学療法士のためのコンディショニング入門	中山書店	2010	78-81
内藤真理子	鈴鴨よしみ,藤井 航	第1章 3. 摂食・嚥下障害患者のQOLの測定 患者立脚型アウトカム			2011	15-19
馬場尊		検査の実際・合併症とその対策	日本摂食・嚥下リハビリテーション学会eラーニング対応第3分野摂食・嚥下障害の評価	医歯薬出版株式会社	2011	40-45
馬場尊		嚥下造影の正常像・異常像	日本摂食・嚥下リハビリテーション学会eラーニング対応第3分野摂食・嚥下障害の評価	医歯薬出版株式会社	2011	78-87
百田貴洋		呼吸循環障害-慢性閉塞性肺疾患により日常生活の低下をきたした事例-	作業療法評価のエッセンス	医歯薬出版株式会社	2010	35-42
米田千賀子		"起きる"をチームで支えよう (第5回) リハビリテーション医が支える(解説)			2010	47-49
本田哲三		高次脳機能障害のリハビリテーション-実践的アプローチ-第2版	高次脳機能障害のリハビリテーション-実践的アプローチ-	医学書院	2010	
和田陽介		脳卒中やパーキンソン病患者へのリハビリテーション指導	バランス運動の理論と実際	NAP	2010	100-116
澤 俊二		チーム力をアップする	作業療法評価のエッセンス	医歯薬出版株式会社	2010	432-438